

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2010-2011

12 vol.6



国際ロータリー第2660地区

2010～11年度ガバナー 松本 新太郎

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

CONTENTS

ガバナー メッセージ 家族月間 ガバナー 松本 新太郎	1	米山奨学委員会	6
ロータリー家族月間によせて 八尾ロータリークラブ 会長 中西 啓詞	2	ロータリー財団	7
秋のライラを終えて 青少年活動委員会 委員長 末田 良介	3	2010年9月度 会員数・出席報告	8
米山奨学生レクリエーション報告 米山奨学委員会 委員 小山 義之	4	文庫通信	9
2010~2011年度 地区大会 ご参加のお礼 地区大会 大会委員長 今川 憲治	5	お知らせ／敬弔	10



12月は家族月間です。皆様この一年間、日々奉仕に励んでこられたこととは思いますが、一年の締めくくりの月にあたり、社会生活の最小単位である家族に思いをはせることは、来るべき新年の方向性を考える上でも非常に有意義なことであると考えます。

まずはロータリー活動に存分に取り組んでいただく大前提として、皆様のご家庭が平穏かつ円満でなければならないことは、改めて申し上げるまでもありません。その上で、あなた自身にとって一番身近な奉仕の対象であるご家族——配偶者やご両親、ご子息、ご親族（お孫さんなど）——に対して、望まれている奉仕が実践できているか、再確認してみることも大切でしょう。さらにはあなたがロータリーで学び、身につけようと努力している奉仕の心を、最も近くにおられるご家族の皆さんにしっかりと伝えられているかを考えてみることも意味があると思います。

そしてまたロータリークラブでは、世界中のロータリアンとその家族のみならず、ローターアクターやインターア

クター、青少年交換学生や米山奨学生たちも含めて「ロータリー家族」としての心を開いた交流を奨励しています。こうした人たちと文字通り「家族同様」のお付き合いを「家族ぐるみで」続けていくことができれば、まさに皆さんの家族はどんどん広がり、より幅広い奉仕へとつながっていくことでしょう。

ロータリーでは「超我の奉仕」と申しますが、「我」すなわち自分自身のことを何もかもそっちのけで奉仕のためにすべてを犠牲にするのは非常に困難であり、長続きはしないと思います。それと同様に「我々」つまり家族も、奉仕の足元としてしっかり見つめ直したいものです。これまで「家族そっちのけで仕事に没頭してきた」という方もおられるかもしれませんが、仕事に没頭させてくれた家族に対しても、恩返しを忘れてはなりません。

寒さが厳しさを増すこの季節、家族のぬくもりやあなたかみをもう一度実感しつつ、新しい年も奉仕に取り組むことができる環境をしっかりと整えてこの一年を締めくくりたいものです。



ガバナー補佐の皆さんと



今年度、当八尾ロータリークラブは松本新太郎ガバナーをはじめ地区に多くの会員を輩出いたしております。メンバー 84名でございりますが、互いに親睦を、友情を深め絆が強いクラブだと自負しております。

当クラブがホストをつとめました地区大会も10月29日、30日無事に、かつ盛大に開催出来ました。これも地区大会実行委員会の開催に向けて筆舌に尽くせない努力とこれに応えていただきました第2660地区の全ロータリアンとご家族の皆様方のご支援、ご協力の賜と感謝いたしております。

プログラムの中でも家族の集いのマン・レイ展鑑賞、RI会長代理田中毅様ご夫妻をお迎えしての歓迎晩餐会、本会議での記念イベント東儀秀樹、古澤巖氏によるコンサートなど、ご家族の皆様にご参加いただき大変好評をいただきました。ありがとうございました。

また当クラブは創立50周年を迎えております。50周年記念事業も実行委員会を中心に企画、準備、活動をいたしておりますが、メインとなります記念式典、祝宴は来年の3月23日(水)リーガロイヤルホテルで家族の皆様共々と開催予定でございます。

当親睦委員会を中心に12月15日(水)帝国ホテルにて忘年家族会、来年の5月18日、19日親睦家族旅行を実施

いたします。

そのほか11月11日(木)50周年親睦家族ゴルフコンペを近隣3クラブ(大阪柏原、八尾東、八尾中央)の皆さんもご参加いただき開催いたしました。

家族の皆様を迎えての同伴例会、および移動例会も近々に開催すべく計画いたしております。

ロータリー家族はロータリアンの配偶者や子供たち、ロータリー財団プログラムの参加者や学友、世界中のロータリー社会が実施した何万というプログラムの一翼を担った人々など、私達の仕事にかかわったすべての人々や子供達が含まれるといわれております。

当クラブの一大イベントとして社会奉仕委員会を中心に12月4日に八尾市民の皆さんと一緒に、ロータリークラブの家族としてウォーキング大会、および大畑山野外センターにて桜の木の植樹を実施いたします。

私ども会員が一丸となってそれぞれの家族と共に活動すれば真のロータリーの喜び、達成感を味わえるのではないかと信じております。どの行事もご家族の皆様方のご支援、ご協力なしでは成功いたしません。是非ともご家族の皆様方のご理解、お力添えを心からお願い申し上げます。

2010-2011年秋の初級・上級ライラを大阪難波RCホストのもと、「かかわり学びの実践学」(学びの実化寄附講座)ー今日から創ろう輝く未来をーをテーマに関西大学との共催により開催しました。

1日目は関西大学千里山キャンパスでの開講式と基調講演。開講式では、岡部GEから開講の御挨拶を頂きました。基調講演では大阪難波RC会員の葉田様から「今日から創ろう輝く未来を」をテーマに、企業経営にかかわる「創業者の生の人生訓」を話して頂き、受講生の心に将来に対する心構えの一端が芽生えた事と思います。

その後、バス移動にて関西大学高槻キャンパス、隣接する摂津峡でのライラ・プログラムを実施しました。

2日目はグループごとの活動が始まり、まずはお互いを知るためにコミュニケーションをはかり、チームワークのレベルアップに協同作業を実施。徐々にグループが仲良くなり、心の壁を取り払って行動できるようになってきました。

3日目は、いよいよ今回のテーマ「今日から創ろう輝く未来を」についてのグループ発表。発表スタイルも模造紙無しなどの制限の中、受講生たちは今の自分たちの立ち位置を見つめ直し、将来の自分たちの夢や希望への思いをそれぞれしっかり考えて頂けたと確信しています。

閉講式では、松本Gから御挨拶を頂き、無事に2泊3日の全日程を終了する事が出来ました。

今後は、このライラ研修を通して学んだ事を実生活で活かし、受講生やこのプログラムに関わった一人一人の日常がさらに充実した日々になる事を切に願っております。

最後になりましたが、ホストを務めて頂きました大阪難波RC山田会長、北田実行委員長、クラブ会員の皆様、そして関西大学の先生方、上級ライラでお世話になった稗田先生、チームライラの皆さんの御尽力により今回の秋のライラが成功しました事、感謝申し上げます。ありがとうございました。



日 時：2010年10月17日(日)

場 所：宝塚大劇場

出席者：岡部泰鑑ガバナーエレクト

泉 博朗ガバナー補佐 (IM8組)

地区米山奨学委員会 磯田郁子委員長 武島秀吉副委員長

地区委員 吉田・和田・有竹・田中・榊原・西谷・小山各委員

2010年度の「米山奨学生レクリエーション」は、10月17日(日)に、恒例の宝塚大劇場で開催されました。当日は雨模様を心配されましたが、幸い秋晴れの好天に恵まれて、地区の各クラブでお世話する30人の米山奨学生とそのカウンセラー及びロータリアン並びにその家族、米山学友会員、地区の役員及び地区委員の合計約100名が参加して、賑やかに開催されました。

当日の宝塚歌劇場の演目は星組の公演で、

第1部 レビュー『宝塚 花の踊り絵巻 -秋の踊り-』

第2部 ミュージカル『愛と青春の旅立ち』

が11時開演で、35分の休憩を挟んで、14過ぎに終演、その後、宝塚大劇場内のエスプリホールで懇親会が開かれました。

宝塚歌劇は、日本独特の華やかな舞台であり、米山奨学生の皆さんも、一日大いに楽しんで頂き、大変好評でありました。

懇親会は、吉田悦治地区委員の司会で始まり、まず磯田郁子地区米山奨学委員長が開会の挨拶をされ、米山奨学制度の意義、奨学生に対する期待を熱く語られました。泉博朗ガバナー補佐の音頭で乾杯のあと、奨学生とカウンセラー、ロータリアン達が、ビュッフェ形式の遅い昼食をとりながら、和やかに語り合い、楽しい懇親会となりました。

奨学生とそのカウンセラー全員が、順次登壇して、短いスピーチをして、自己紹介、近況の報告、将来の目標、本日の観劇の感想等を述べられました。

続いて、米山奨学卒業生の集まりである、米山学友会(関西)の朴 日会長の挨拶があり、最後に岡部泰鑑地区ガバナーエレクトの講評を頂き、武島秀吉地区米山奨学副委員長の閉会の挨拶で締めくくられました。

懇親会の最後に、全員で記念写真を撮影して、名残惜しみつつ、17時過ぎに散会しました。



写真：「宝塚歌劇団」より



2010～2011年度 地区大会 ご参加のお礼

地区大会

大会委員長

今川 憲治

(八尾RC)

国際ロータリー第2660地区、松本ガバナー主幹の本年度地区大会は、RI会長代理として田中毅氏をお迎えし、全国から数多くのガバナー、ご来賓ロータリアンをお迎えし、つつがなく無事に終了することが出来ました。

常々大会を盛大に成功裡に導くもっとも大切なことは、会員の皆様の参加意識と存在感であると申して参りました。お集り下さいました皆様を始め、ご参加下さいました方々のお力添えがあつてのことと心より感謝しております。2日間に亘る地区大会にご協力賜わりありがとうございました。

大会第1日目(10月29日)は「学びながら楽しむ」を念頭に出来る限り費用をかけずに手作りのプログラムを作成致しました。分科会はもとより、RI会長代理をお迎えしての晩餐会は、アットホームなエンターテインメントの時間を450名の皆様と楽しむことができました。ロータリアンによる演奏とコーラス、楽しい会話と美味しいお料理、そしてなにより、ロータリアンであることの誇りと友情をお持ち帰り頂くことができたのではないのでしょうか。

2日目(10月30日)は本会議でのRI会長代理田中毅

氏の素晴らしいスピーチに続き、記念イベントとして「和と洋、西と東」～雅楽とヴァイオリン究極のハーモニー～東儀秀樹様と古澤巖様のコンサートの時間を楽しんで頂きました。

新たな試みとして、記念イベントにおきましては、より多くのロータリアン、そのご家族、そしてご友人の方々にもご参加頂きたくお声をかけさせて頂きました。ロータリアン以外の方にもロータリー活動に関する理解が深められたのではないかと考えております。

また、「友愛の広場」におきまして、ドリンクサービスとともにポリオ募金箱を設置致しました。大変多くの皆様からの善意の浄財を頂戴することが出来ました。この募金は、11月24日(水)ロータリー研究会の中で直接クリンギンスミスRI会長に手渡されましたのでご報告申し上げます。

最後に2日間、多くの地域、クラブからお集りのお仲間と交流を深め、新しい出会いがあったと心から信じております。RI会長代理を含め多くの会員の方々にご協力を賜りましたことに感謝しお礼申し上げます。本当にありがとうございました。



米山奨学委員会

地区米山奨学委員会より

2010年9月末	全国寄付金合計額	359,125,012円 (前年度比 4.00%増)
”	第2660地区寄付金合計額	19,418,750円 (前年度比 6.13%減)
2010年9月末	全国寄付合計トップ10	
1.	第2770地区 25,131,592円	6. 第2660地区 19,418,750円
2.	第2590地区 21,427,500円	7. 第2580地区 18,625,200円
3.	第2750地区 20,820,530円	8. 第2710地区 13,897,650円
4.	第2760地区 20,505,500円	9. 第2690地区 13,213,850円
5.	第2650地区 19,611,505円	10. 第2790地区 13,193,100円

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。
(2010年9月)

氏名	回数	クラブ名
広田 甫	2回目	東大阪東RC
東野 公一	3回目	東大阪西RC
鈴木 昭一	1回目	東大阪西RC
原田 稔	2回目	大阪南RC
福本 桂太	1回目	大阪南RC
川端 康弘	5回目	大阪南RC
木下 肇	3回目	大阪南RC
國分 紀一	6回目	大阪南RC
高津 吉雄	1回目	大阪南RC
小林 二郎	1回目	大阪南RC
小池 貞夫	1回目	大阪南RC
草島 一	2回目	大阪南RC
中島 成和	1回目	大阪南RC
田中 秀和	2回目	大阪南RC
塚本 邦彦	2回目	大阪南RC
横尾 国治	2回目	大阪南RC
藤原 輝之	1回目	大阪難波RC
伊藤 仁	1回目	大阪難波RC
神田 真晃	1回目	大阪難波RC
西野 文秀	1回目	大阪難波RC
徐 正菜	1回目	大阪難波RC
北本 浩之	1回目	大阪西北RC
近藤 雅臣	10回目	千里RC

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。
(2010年9月)

クラブ名	回数
東大阪西	24回目
大阪南	78回目
大阪難波	49回目
大阪なにわ	21回目

ロータリー財団

ロータリー財団

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2010年)

朝岡 芳夫	大阪阿倍野 RC	9/ 3
村山 恭二	大阪淀川 RC	9/ 3
多田 宏	大阪梅田東 RC	9/10
成瀬 悟	大阪南 RC	9/17
谷 明	大阪南 RC	9/17
米倉 彦之	大阪南 RC	9/17
村井 達司	大阪難波 RC	9/24
尾上 峰一	大阪難波 RC	9/24
竹田 伸	大阪難波 RC	9/24
徳山 善雄	大阪リバーサイド RC	9/30
梨田 昌孝	大阪リバーサイド RC	9/30
横山 邦夫	東大阪西 RC	9/30

ロータリー財団 ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。(2010年)

渡邊 純一	大阪阿倍野 RC	9/ 3
森田 和明	大阪御堂筋 RC	9/ 3
堀田 修平	枚方 RC	9/10
芳賀 修	大阪梅田 RC	9/10
瀧川 博嗣	門真 RC	9/17
山田 誠一	大阪難波 RC	9/24
上西 利三	豊中-大阪国際空港 RC	9/24
倉内 貞敏	茨木 RC	9/30

ロータリー財団

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2010年)

西川 正一	1回目	大阪淀川 RC	9/ 3
井上 暎夫	6回目	千里 RC	9/10
原田 裕彦	1回目	大阪南 RC	9/17
樋口 學	3回目	大阪南 RC	9/17
久我 三郎	2回目	大阪南 RC	9/17
西川 晴夫	1回目	大阪南 RC	9/17
左藤 孜	2回目	大阪南 RC	9/17
小谷 公穂	3回目	大阪南 RC	9/17
上田 豊	2回目	大阪南 RC	9/17
小林 一成	2回目	東大阪東 RC	9/24
芳田 至弘	2回目	東大阪東 RC	9/24
北埜 登	5回目	東大阪東 RC	9/24
天本 雄二	1回目	大阪難波 RC	9/24
千田 忠司	1回目	大阪難波 RC	9/24
藤井 武治	3回目	大阪リバーサイド RC	9/30
三木 文雄	3回目	大阪リバーサイド RC	9/30
藪野 功勝	2回目	大阪リバーサイド RC	9/30
東野 公一	2回目	東大阪西 RC	9/30

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2 万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の

出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

職業奉仕について

- 「ロータリーの本質は職業奉仕の実践にあり」 上野 操 2010 1P (D.2580 月信)
- 「職業奉仕のいろは」 深川 純一 2010 16P (職業奉仕のすすめ)
- 「東洋の実業倫理とロータリーの職業奉仕」 安平 和彦 2010 21P (職業奉仕のすすめ)
- 「近江商人について」 塚崎 純 他 2010 3P (職業奉仕のすすめ)
- 「石門心学とロータリー」 石田 二郎 他 2010 6P (D.2680地区大会記録誌)
- 「回首原点-ロータリーで元気になろう」 佐古 亮尊 2010 10P (D.2500地区大会報告書)
- 「今・改めてロータリーを見直す」 森田 均 2010 10P
- 「〔決議23-34〕はロータリアンの『金科玉条』なり」 古川 隆三 2010 1P (D.2650月信)
- 「ロータリー簡単図解その8〈解り易い職業奉仕〉」 鈴木 章夫 2010 1P (D.2520月信)

[上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館 = 午前10時~午後5時 休館 = 土・日・祝祭日

「お知らせ」

「新補助金制度準備委員会」 2010-11年度から3年まで試行されるロータリー財団の新補助金制度が、
発足のお知らせ 2013-14年度から全世界で完全実施されます。
ロータリー財団の補助金の活用が活発である当地区では、新制度への円滑な移行をはかる為、2010年12月1日より『新補助金制度準備委員会』
を発足することとなりました。
各クラブの皆様のご理解とご協力を御願ひ申し上げます。

敬 弔 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

大 東 敏 男 会 員 (大阪城南RC)
2010年11月6日逝去(享年84歳)

理事、国際奉仕委員長、SAA
米山功労者(マルチプル)
ポール・ハリス・フェロー

辻 野 暁 一 会 員 (高槻東RC)
2010年11月10日逝去(享年65歳)

会計、SAA
社会奉仕委員長、クラブ奉仕委員長、
ロータリー財団委員長
米山功労者(マルチプル)
ポール・ハリス・フェロー
ベネファクター

月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布いたします。また、ご希望の会員には有料（年間2,200円・1冊200円）配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています。

月信編集委員会

- ・ガバナー 松本新太郎
- ・地区代表幹事 池尻 誠
- ・地区副代表幹事 吉本 憲司
- ・担当地区幹事 小山 悦治
- ・担当地区幹事 笠井 実
- ・担当地区幹事 奥谷 英一
- ・事務局長 今井 貢二

2010～2011年度 国際ロータリー第2660地区 【ガバナー事務所ご案内】

●事務局スタッフ

ガバナー	松本新太郎
地区代表幹事	池尻 誠
地区副代表幹事	吉本 憲司
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美
	春名 志保
	大西 麻容

●休 日

土曜、日曜、祝日
 年末年始
 2010年12月29日(水)～
 2011年1月4日(火)

●所在地・電話・ファックス

〒541-0052
 大阪市中央区安土町1-5-11
 トヤマビル東館 6階
 TEL：06-6264-2660
 FAX：06-6264-2661

ガバナー事務所に会議室を併設いたしております。

最多 36名

詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。

●ホームページアドレス

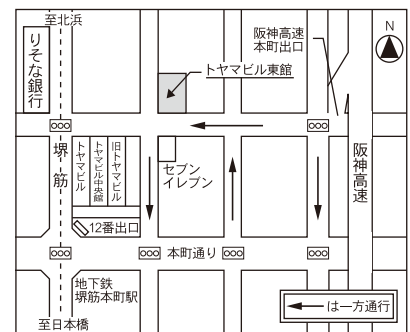
<http://www.ri2660.gr.jp/>

●メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp

●勤務時間

9：30～17：00



※地下鉄堺筋線 堺筋本町駅 12番出口すぐ

国際ロータリー第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
 電話 06-6264-2660 Fax 06-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

6 F Toyama Bldg, East 1-5-11 Azuchi-machi Chuo-ku OSAKA 541-0052 JAPAN
 Phone.+81-6-6264-2660 Fax.+81-6-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp